

1. 発言の要旨

(1) 開会のあいさつ

【市長】

皆さん、こんばんは。夜分にもかかわらず、たくさんの方々に集まっていただき、ありがとうございます。

今回で23回目になりますが、地域の皆さんといろいろな話し合いをしながら、市政に反映していきたいという思いで積み重ねてきました。

コミュニティ協議会との共催という形でずっとやっていたんですが、一巡することができて、その後は、昨年からは、テーマ別のタウンミーティングも重ねて行っています。

昨年は、商店街をテーマに3回、防災をテーマに1回、行いました。地域別とテーマ別をこれからも積み重ねていきたいと思います。

前回は平成18年8月6日ということで、今日と全く反対の暑い日でした。日中暑い日で、皆さんも大変だったかと思いますが、ちょうどその日、甲子園で高校野球の大会をやっていました。早稲田実業の試合をやっておりまして、皆さんはそちらも気になっていたかと思いますが、その年には早実が優勝しました。

今日は、2年半ぶりです。前回いろいろなご意見をいただきました。私からも皆さんに申し上げたこともあります。2年半たって、どういうふうに変わってきたのかというのを後ほど話したいと思っています。

それと同時に、チラシでも示していますが、本日は、「だれにでもやさしい安全・安心なまちづくり」「八幡町コミセンの新築移転について」という大きなテーマが掲げられていますので、それについては、後ほど皆さんからさまざまな意見をいただきたいと思います。

私は市民の意見を聞く、市民の皆さんと一緒に意見交換をするということが原点だと思っていますので、これからもこのタウンミーティングに限らず、さまざまな場面で声を寄せていただきたいと思います。今日はこれから2時間半余りの時間ですが、最後までいろいろな意見を言っていただきたいと思っています。

この会は、コミュニティ協議会と市との共催でして、今回も八幡町コミュニティ協議会の皆さんにご協力いただいています。それでは、どうぞ最後までよろしくお願いします。

【八幡町コミュニティ協議会 山口善憲 委員長】

皆さん、こんばんは。気候が安定しない中で、花粉症の方もそろそろ厳しい時期かなと思います。私は今日、午前中は大丈夫だったんですが、午後から、こんな声になってしまって、私の好きなカラオケも無理かなという感じになって、これから一番厳しい時期ですが、市長から言われたように、前回のタウンミーティングをやってからちょうど2年半です。



第23回タウンミーティング
H21.2.13開催・中央公園北ホール
開会のあいさつ

その間に、皆さんいろいろお気づきだと思いますが、前回、出された意見で、まちの様子が少しずつ変わってきました。それと同時に、新しい問題も起きてきています。安全・安心ということで、いくら子どもがいろいろなことをやっても、まだ足りないこともたくさんありますし、子どもが活動すればするほど、子どものホームグラウンドになるコミセンが狭いことも大きな問題になってきています。



その中で、子ども八幡町の町民と、市の意見の一致が見られたり、見られなかったり、また、それが果たして第三者から見てどうなのかということで、今回は時間を十分とりました。テーマを2つに絞りまして、各テーマについて、それぞれ約50分お話をさせていただくということです。屈託のない意見が出ることを望みまして、あいさつにかえさせていただきま。本日はどうぞよろしくお願ひします。

※この後、市長より、30～41 ページ「前回のタウンミーティングでいただいた主なご意見とその後の進捗状況」から、主なものを抜粋して紹介しました。